

ソフトウェアのインストールの課題

情報システム工学実験第3K

ソフトウェアの配付形態

- バイナリ形式による配付
実行形式による配付
コンパイル作業が不要, 導入 設定が容易
システムに特化した形式
- ソースコードによる配付
コンパイル作業が必要
複数のシステムへの移植が容易
設定の変更が容易

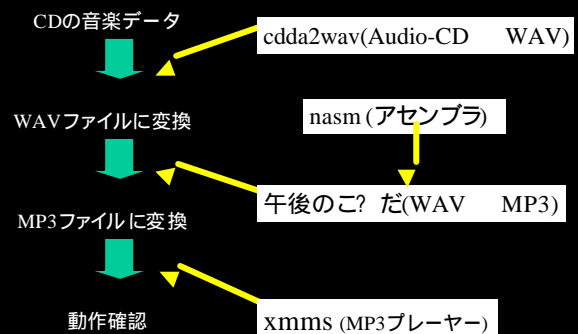
課題の内容

- CDの音楽データをMP3ファイルに変換するために必要なソフトをインストール

MP3 MPEG-1 Audio Layer 3
音声圧縮の規格のひとつ

- 音楽データと著作権

作業の流れ



nasmのインストール

- nasm : 80x86用アセンブラ
- 手順 : rpmコマンドを用いる
 - 1)メインサーバの /pub から ftp で nasm-0.98.38.tar.bz2 を取得
(/usr/local/src, /usr/archive などに置く)
 - 2) # rpm -tb -clean nasm-0.98.38.tar.bz2
 - 3) # rpm -ivh /usr/src/redhat/RPMS/i386/nasm-*i386.rpm
 - 4) # rpm -q nasm (インストールされたことを確認)

午後のこ? だのインストール(1)

- 午後のこ? だ : mp3エンコーダ
- 手順 : makeでバイナリを生成
 - 1)メインサーバの /pub から petit311p1.tgz を取得
(/usr/local/src, /usr/archive などに置く)
 - 2) # gzip -d petit311p1.tgz (解凍)
 - 3) # tar xvf petit311p1.tar (展開)
 - 4) # cd petit311p1 (ディレクトリ petit311p1 に移動)

午後のご? だのインストール(2)

- 5) # ./configure (Makefile生成スクリプト)
環境に適したMakefileが生成される
- 6) # make (コンパイル)
実行形式のファイル「gogo」ができる
- 7) # make install
/usr/local/bin にインストールされる

Dept. of Information Systems Eng.

cdda2wavのインストール

- cdda2wav : CDの音楽データをWAV形式に変換
- 手順
 - 1)メインサーバの/pubからftpで `cdda2wav-1.0c.tar.gz` を取得
(/usr/local/src,/usr/archiveなどに置く)
 - 2) 以下, 午後のご? だと同じ要領でインストール

Dept. of Information Systems Eng.

動作確認

- 1) CDのオーディオファイルをWAVに変換
`cdda2wav -D /dev/cdrom`
audio.wavファイルができる
- 2) WAVEファイルをMP3に変換
`gogo audio.wav`
audio.mp3ファイルができる
- 3) MP3ファイルの確認
`xmms audio.mp3`
音楽が聞けることを確認
サウンドカードが未設定の場合は `setup` コマンドで設定

Dept. of Information Systems Eng.

著作権と電子データ

- WAVやMP3の音楽データは, ファイルのコピーによっていくらかでも複製ができてしまう.
- 今回作成する音楽データの利用について, 著作権を考慮しながら各自考えてみること.

Dept. of Information Systems Eng.